

事業報告書

美・プラザ協同組合
理事長 大田文雄

自 令和7年 1月 1日
至 令和7年12月31日

日時 令和8年3月10日(火) 午後5時00分

場所 渋谷区代々木1-56-4
美容会館2階 会議室

理事会次第

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議題

報告事項	役員の退任について
第1号議案	令和7年度事業報告承認の件
第2号議案	令和7年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び利益処分案の承認並びに監査報告の件
第3号議案	出資増額承認の件
第4号議案	令和8年度事業計画決定の件
第5号議案	令和8年度収支予算決定の件
第6号議案	役員改選の件

以上

I 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 組合及び組合員をめぐる経済・経営状況

2025年度(令和7年度)は、前年度から続くコスト高騰への対応に加え、主要取引先の環境変化に伴う仕入れ体制の再構築と、新たな社会貢献型プロジェクトの推進に注力した一年となりました。

1. 経済環境と業界動向

2025年度においても、エネルギー価格の高止まりや人件費の上昇が美容室経営を圧迫する状況が続きました。一方で、消費者の価値観が「所有」から「体験」や「社会貢献」へとシフトする中で、サロンには単なる技術提供だけでなく、社会的な役割や付加価値が求められる局面を迎えています。

2. 社会貢献型美容サービス「uni Beaut(ユニビュート)」プロジェクトの実施

前年度に実施した「hAIR Tokyo」プロジェクトに代わり、本年度は新たに「uni Beaut」プロジェクトを開始しました。本プロジェクトは、訪問美容をはじめとする社会貢献型の美容サービスの認知向上と売上増進を目的としています。多様なニーズに寄り添う美容サービスの提供を通じて、サロンの社会的価値を高めるとともに、新たな顧客層の開拓と収益基盤の強化を図りました。

3. 教育事業の拡充：外部連携によるサロン繁栄勉強会

本年度の「サロン繁栄勉強会」では、新たな取引先となった株式会社ウエルストン(滝川株式会社子会社)との連携を強化しました。同社の全面的な協力により、費用負担をいただく形で外部講師を招へいし、質の高い講習会を実施することができました。これにより、組合員の経営力向上に向けた教育環境をさらに充実させています。

4. 既存事業の推移と組織基盤の維持

「美デジプロジェクト」以降の流れを汲むデジタル活用支援や、東京認定美容師会による成人式着付け・まつ毛エクステ等の専門技術普及事業は、本年度も継続して実施しました。組合員の技術水準の維持と、多様化するニーズへの対応を支援しています。

(2) 共同事業の実施状況

① 共同購買事業

本年度の共同購買事業においては、大きな環境変化がありました。長年、主要取引先として大手美容商材のネット販売斡旋を担っていた** (株) プランニング・ピーが倒産したことにより、当組合の売上高は減少を余儀なくされました。なお、当該倒産による当組合への直接的な金銭的損害は発生しておりません。

この事態を受け、当組合では組合員への商品供給を維持するため、迅速に新たな仕入れ体制の構築を進めました。その結果、滝川株式会社の子会社である** (株) ウエルストンとの新規取引を開始いたしました。

(株)ティアーズのカラー剤販売や山本美材(株)の通販カタログ販売は引き続き安定した実績を維持しています。本年度より開始した(株)ウェルストンとの取引については、次年度以降に本格的な収益への寄与を期待しております。引き続き、推奨商品の選定やチラシ等による販促活動を通じ、組合員の利益に資する共同購買体制の強化に努めてまいります。

②教育情報事業

美容業のインバウンド対応を推進し、新たな市場を開拓し、収益の確保を図る「hAIR Tokyo」プロジェクトについては、プロジェクトが完了し、本年度に委託事業収入の計上を行った。着物着付け講習会 アイビューティシアン認定講習会 サロン繁栄勉強会のついで、事業を継続し、それぞれ収益を計上した。

③福利厚生事業

本年度実施せず

2. 増資及び資金の借入れその他の資金調達の状況

該当なし

3. 設備投資の状況

該当なし

4. 業務提携等重要事項の概要

共同購買商品の仕入相手先

- ① 東京都町田市小山ヶ丘1-9-7 株式会社ティアーズ
- ② 大阪府大阪市住吉区苅田7-3-11 山本美材株式会社
- ③ 東京都台東区元浅草3丁目2番1号 株式会社ウェルストン

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総会の開催状況

(1) 第12回通常総会

開催日時 令和7年3月18日 午後5時

開催場所 東京都渋谷区代々木1丁目36番4号 美容会館階

出席組合員数 書面 140人

出席理事・監事数 出席理事6人、出席監事1人

2. 理事会の開催状況

開催回数	開催年月日及び場所	出席者数	議案	議決の結果
1	7年 3月18日 「美容会館会議室」	6人	第1号議案 令和5年度決算報告について 第2号議案 令和5年事業計画について 第3号議案 第12回総会の開催および提出議案について 第4号議案 事業の進捗等近況報告	可決 可決 可決 可決

3. 委員会(部会)の開催状況

該当なし

4. 組合員数及び出資口数の増減

(出資1口の金額1万円)

	前年度	増加	減少	本年度末
組合員数	165人	0人	2人	163人
出資口数	270口	0口	2口	268口
出資総額	270万円	0万円	2万円	268万円

5. 役員に関する事項

(1) 役員の氏名、職制上の地位及び担当

地位	氏名	担当
理事長	大田文雄	
副理事長	金内光信	
理事	田中保範	
理事	福島吉範	
理事	石井庸子	
理事	根本健一	
監事	中村章	会計監事

兼務役員についての重要な事実

地位	氏名	兼務役員の状況(会社名と役職)
理事長	大田文雄	東京都美容生活衛生同業組合 常務理事

(3) 辞任した役員の氏名

理事 菅谷茂樹

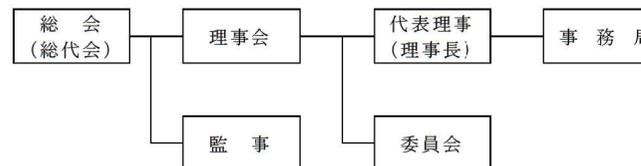
監事 川野和彦

6. 職員の状況及び業務運営組織図

(1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	1人	0人	0人	1人
平均勤続年数	11.0年			11.0年

(2) 組織図



(3) 組合と緊密な協力関係にある組合員が構成する組織の概要

該当なし

7. 施設の設置状況

主たる事務所	東京都渋谷区代々木1-5-6-4 美容会館3階
従たる事務所	なし
保養所	なし
倉庫(保管庫)	なし

8. 重要な子会社（子法人、関連会社）の状況
該当なし

9. 組合の運営組織の状況に関する重要な事項

(1) 認可日

平成25年7月2日 東京都知事

(2) 届出事項

令和7年1月1日から令和7年12月31日事業年度分の法人税確定申告書

(3) 変更登記事項

令和7年3月 出資の総口数及び払込済出資総額の変更

決算書

美・プラザ協同組合

自 令和7年1月1日

至 令和7年12月31日

貸借対照表

2025/12/31 現在

単位：円

美・プラザ協同組合

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	[13,286,375]	【流動負債】	[3,424,529]
現金預金	10,607,636	買掛金	1,026,651
売掛金	1,520,759	未払金	1,647,020
前払費用	1,155,000	未払配当金	256,294
未収入金	2,980	未払法人税等	190,500
		未払消費税等	237,000
		預り金	67,064
		負債の部合計	3,424,529
		純資産の部	
【資本金】	[2,580,000]	【資本金】	[2,580,000]
出資金	2,680,000		
【剰余金】	[7,181,846]	【剰余金】	[7,181,846]
法定準備金	963,000		
その他法定準備金			
教育情報積立金	505,000		
特別積立金	963,000		
次期繰越剰余金	4,750,846		
		純資産の部合計	9,861,846
資産の部合計	#REF!	負債・資本の部合計	13,286,375

(備考)

損益計算書

自 2025 年 1 月 1 日
至 2025 年 12 月 31 日

単位：円

美・プラザ協同組合

科目		金	額
営業損益の部	【事業高】		
	事業高	14,300,010	
	講習事業収入	352,630	
	業務受託事業収入	4,545,200	
	事業高		19,197,840
	【事業原価】		
	事業原価	10,271,294	
	事業原価	30,000	
	業務受託事業原価	2,146,025	
	事業原価		12,447,319
経常損益の部	【事業管理費】		
	事業管理費	6,067,615	
	事業費及び事務費合計		6,067,615
	事業利益		682,906
営業外損益の部	【営業外収益】		
	受取利息	22,870	
	営業外収益合計		22,870
	【営業外費用】		
	営業外費用合計		0
	経常剰余金		705,776
	税引前当期剰余金		705,776
	法人税、住民税及び事業税		229,800
	当期剰余金		475,976

販売費及び一般管理費

自：令和 7年 1月 1日

至：令和 7年 12月 31日

(単位:円)

科 目	金 額
給 料	1296460
法 定 福 利 費	15951
外 注 費	47115
旅 費 交 通 費	416590
通 信 費	222986
交 際 接 待 費	369485
賃 借 料	660000
消 耗 品 費	666710
租 税 公 課	310750
運 賃	8408
業 務 委 託 費	605000
広 告 宣 伝 費	627321
支 払 手 数 料	670839
諸 会 費	150000
合 計	6067615

剰 余 金 処 分 案

自 令和 7年 1月 1日

至 令和 7年 12月 31日

I 当期末処分剰余金（又は登記未処分損失金）		
1. 当期純剰余金額	475,976	
2. 前期繰越剰余金	4,274,870	4,750,846
II 組合積立取崩額		
1. 特別組合積立取崩額	0	0
III 剰余金処分額		
1. 利益準備金	100,000	
2. 教育情報費用繰越金	50,000	
3. 組合積立金		
特別積立金	100,000	
周年記念事業積立金	0	
役員退職給与積立金	0	
4. 出資配当金	0	
5. 利用分支配当金		
共同購買事業配当金	0	
事業配当金	0	250,000
IV 次期繰越剰余金		4,500,846

監査報告書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した第12期財産目録、貸借対照表、損益計算書及び損失処理案を監査した。

なお、本組合の監事は、定款第30条（監事の職務）に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取その他通常とすべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- 財産目録、貸借対照表及び損益計算書は、組合の財産及び損益の状況を正しく表示しているものと認める。
- 損失処理案は、法令及び定款に適合しているものと認める。

3. 追記事項

決算関係書類について記載事項はない。

令和8年 2月 9日

美・プラザ協同組合

監事 中村 章

美・プラザ協同組合

出資増額承認の件

令和7年度中の出資の増額 次のとおり承認を求める。

記

区 分	出資口数	金 額	備 考
令和7年度始	270口	2,700,000円	
年度内の増減	増 加	0口	
	減 少	2口	20,000円
	純減少	2口	20,000円
令和7年度末	268口	2,680,000円	

以上

令和8年度における事業計画書

令和8年 1月 1日 から 令和8年12月31日まで

I. 事業方針

令和8年度は、美容業界を取り巻く労働環境の変化と多様化する顧客ニーズに対応するため、「安心できるサロン環境の整備」と「収益基盤の多角化」を最優先事項として掲げ、以下の事業を推進します。

1. カスタマーハラスメント防止対策の徹底推進（新規）

東京都等の「カスタマーハラスメント防止対策推進事業 団体向け奨励金」を積極的に活用し、組合員サロンにおけるカスハラ対策を強力に支援します。対策マニュアルの策定、組合員向けの啓発セミナーの開催、相談窓口の整備などを進め、従業員が安心して働ける環境づくりを組織としてバックアップするとともに、奨励金有効活用を行います。

2. 次世代プロジェクト事業の受託と展開

令和7年度の「uniBeaut（ユニビュート）」プロジェクトを総括・終了し、その知見を活かした新たな受託事業（行政連携やサステナビリティ関連等）の獲得を図ります。

3. 卸販売事業の再構築と収益化の加速（重点）

（株）ウェルストーンとの連携深化に加え、新たな取引先・仕入れルートを積極的に開拓します。具体的には（株）KINUJOとの教育事業と連動した商材提案や、オンライン通販の開発により、流通の効率化と収益性の向上を確実なものにします。

4. 「速習アカデミー」の事業化に向けた継続検討と構築

組合員サロンの喫緊の課題である人材確保・早期育成に対応するため、前年度より着手した「速習アカデミー」の事業化を引き続き検討・推進します。外部教育機関との連携スキームを精査し、短期間で即戦力を養成する独自のカリキュラム構築や、事業として自走させるための運営体制の確立を目指し、継続的な協議・開発を進めます。

5. 組合事業の継続と発展

組合員の経営基盤を支えるため、以下の既存事業についても質の向上を図りながら継続いたします。

- * 技術継承・検定事業：着付け、まつ毛エクステ講習および技能検定の実施。
- * 文化・イベント協力：「ガラ・ド・ラ・コアフェール」や「きもので銀座」等への参画を通じた美容文化の発信。
- * 広報活動：WebメディアやSNSを活用した、組合活動および組合員サロンの認知拡大。

II. 事業計画

1. 共同購買に関する事業

組合は、組合員の取り扱う業務用消耗品等を組合経由で仕入れることにより、組合員の仕入単価の引下げ及び経営の安定化に寄与する。 (税込)

	予算額 (円)	前年比 (%)
美容材料・商品販売事業	16,000,000	111.9
講習会・セミナー事業	350,000	300.0
業務受託事業・奨励事業	5,500,000	121.1
合計	21,850,000	113.8

2. 教育情報に関する事業

(1) 組合員の事業経営又は環境経営に関する研修会の開催

1回 50,000円 4回開催

(2) 東京都中小企業団体中央会主催の組合教室運営コースへの参加

1回 65,000円 1回参加

3. 福利厚生に関する事業

(1) 組合員に対する親睦会費 1件 50,000円 2件分

III. 借入金残高の最高限度

50,000千円

IV. 諸会議の開催

1. 理事会 共同事業の進捗状況を見据えて、おおむね四半期に1回程度開催
2. 委員会 共同事業の円滑な実施を図る為、委員会を設置し随時開催

令和8年度における収支予算書

自 2026 年 1 月 1 日
至 2026 年 12 月 31 日

美・プラザ協同組合

単位：円

科 目		金	額
経常 損益 の部	【事業高】		
	事業高	16,000,000	
	講習事業収入	350,000	
	業務受託事業収入	5,500,000	
	事業高		21,850,000
	【事業原価】		
	事業原価	11,000,000	
	事業原価	50,000	
	業務受託事業原価	2,800,000	
	事業原価		13,850,000
事業総利益		8,000,000	
【事業管理費】			
事業管理費	6,300,000		
事業費及び事務費合計		6,300,000	
事業利益		1,700,000	
営 業 外 損 益 の 部	【営業外収益】		
	受取利息	20,000	
	事業外収益合計		20,000
【営業外費用】			
事業外費用合計		0	
	経常余剰金		1,720,000
	税引前当期剰余金		1,720,000
	法人税、住民税及び事業税		229,800
	当期剰余金		1,490,200